2022 年 7月 29日

東京都知事殿

住 所 東京都中央区日本橋室町一丁目1番8号

地球温暖化対策報告書提出書

都民の健康と安全を確保する環境に関する条例第 8 条の 2 3 $\begin{pmatrix} \hat{\mathbf{F}} & \mathbf{1} & \mathbf{\bar{q}} \\ \hat{\mathbf{F}} & \mathbf{2} & \mathbf{\bar{q}} \end{pmatrix}$ の規定により地球温暖化対策報告書を次のとおり提出します。

地球温暖化対策事業者 温室効果ガス排出事業者 の氏名(法人にあっては 名称及び代表者の氏名)	大栄不動産株式会社 取締役社長 石村 等
地球温暖化対策事業者 温室効果ガス排出事業者 の住所(法人にあっては 主たる事務所の所在地)	〒103-0022 東京都中央区日本橋室町一丁目1番8号
地球温暖化対策報告書	別添のとおり
	大栄不動産株式会社ビル事業部熊坂圭吾 電話番号 03-3244-0605 k. kumasaka@daiei-re. jp
※受付欄	

1 事業者の氏名等

 事業者の氏名
 大栄不動産株式会社

 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)
 取締役社長石村等

 事業者番号A07533

2 報告する事業所等の全体の状況(2021年度の状況)

条例第8条の23第1項 報 告 事 業 所 数	12 争				kl
条例第8条の23第2項 報 告 事 業 所 数		業所 原油換	算エネルギー 量 の 合 計	113	kl

3 報告する全事業所における合計二酸化炭素排出量の状況

合計二酸化炭素排出量	5,789	t
------------	-------	---

4 評価の対象とする事業所等の範囲

評	価	対	象	事	業	所	等		義務提出事業所等		全事業所
---	---	---	---	---	---	---	---	--	----------	--	------

5 評価対象事業所等における直近5か年度の状況

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
合計二酸化炭素排出量	6,180.00	6,189.00	5,924.00	5,925.00	5,789.00	t
合 計 延 床 面 積	78,146.25	78,714.03	79,955.26	89,316.81	89,706.96	m²
合 計 原 単 位	79.08248	78.62638	74.09143	66.33689	64.53233	kg-CO ₂ / m²

平均合計二酸化炭素排 出 量 削 減 率	1.62	%
平均合計原単位改善率	4.95	%

6 再生可能エネルギーの利用事業所数及び割合

0 11 = 11111 1 1 1 1	*//1/11 T /K/// 3X//X U III	<u> </u>
再生可能エネルギー 利 用 事 業 所 数	0	事業所
再生可能エネルギー 利 用 事 業 所 率		%

7 評価結果

地球温暖化対策の取組に係る評価	SS	ランク
-----------------	----	-----

量削減率					
			%		
善善			%		
.事業所率			%		
他	特記事項は	上内容を記	載		
ノベル					
1					
業としての付 り防止に努め	上会的責任を果				送続的に図り、地球
	上会的責任を果				
の防止に努め	t会的責任を果 うます。 重点対策		環境負荷	の低減を約	迷続的に図り、地球 の他対策
の防止に努め	t会的責任を果 ります。 重点対策 対策名	たすべく、	環境負荷対策番号	の低減を約	迷続的に図り、地球 の他対策 対策名
か防止に努め 重 番号 1 地球温暖	上会的責任を果 ります。 重点対策 対策名 愛化対策の方針等	たすべく、	環境負荷	の低減を約	迷続的に図り、地球 の他対策
か防止に努め 重 番号 1 地球温暖	t会的責任を果 ります。 重点対策 対策名	たすべく、	環境負荷対策番号	の低減を約	迷続的に図り、地球 の他対策 対策名
か防止に努め 重 番号 1 地球温暖	上会的責任を果 ります。 重点対策 対策名 愛化対策の方針等	たすべく、	環境負荷対策番号	の低減を約	迷続的に図り、地球 の他対策 対策名
か防止に努め 重 番号 1 地球温暖	上会的責任を果 ります。 重点対策 対策名 愛化対策の方針等	たすべく、	環境負荷対策番号	の低減を約	迷続的に図り、地球 の他対策 対策名
か防止に努め 重 番号 1 地球温暖	上会的責任を果 ります。 重点対策 対策名 愛化対策の方針等	たすべく、	環境負荷対策番号	の低減を約	迷続的に図り、地球 の他対策 対策名
か防止に努め 重 番号 1 地球温暖	上会的責任を果 ります。 重点対策 対策名 愛化対策の方針等	たすべく、	環境負荷対策番号	の低減を約	迷続的に図り、地球 の他対策 対策名
1	他 イベル 1	他 特記事項に ベル 1	他 特記事項に内容を記 ベル 1	他 特記事項に内容を記載	他特記事項に内容を記載

1	事業所等の概要	i
1	サモバ マグルカ	_

	7 /1~/		.,																		
事	業彦	等	の名	称	成均	曽大!	栄ビ	゛ル													
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	0	2							
					Ŧ	1	7	5	_	0	0	9	4	区	市	町	村	' 名	東京都板橋区		
事	業所	等の	所在	地	町以	名番	F 地 下	成增	二丁	目2	1番6	号									
事	業所等	等の	延床面	ī 積		1	,628	.14	m^2	事	業 所 ネ ル	「等 レギ	の : -	実 <i>i</i> 使	績	年 用	度期	の間		■ 14	年未満
所	有	Ī	形	態		自己	所	有] 他	者別	桁									
報	告	i	範	囲		建物	カの 🖆	全部		〕建	物の)—キ	邪(ラ	ナ	ン	۱)			□ 建物の一部	3(その他	<u>µ</u>)
報	告範囲	の主	こたる月	月途		事務工場						商業複合			物	販)			□ 商業施設(f□ その他	飲食)	
に	おける	5 細 🤈	毛業分 分類番	号号	6	9	1	1	連	鎖化	(事業	美区	分			直営			□ 加盟店	■ 排	該当
再の	生可育	能工 用	ネルキ 状	· 况				エネ の設	ルギ :置	_		再生 気の	可能 受入	[工] 、	ネノ	レギ	一官	冟	□ 証書による の利用	5環境価値	直
前か		の 報 の 変	设 告 内 変 更	容点	建物	解体															

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	18	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	② 36	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③ 0	t
	総計(④=②+③)	^④ 36	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 22.1	$kg-CO_2/m^2$

	燃料等の	· 重别	推計の	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	二酸化 排出 係数	炭素排出量 排出量 ^{※1}
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	(不致 (9)	(t) =8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
2000	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
~~	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	75,006.0	9.76	732.1	0.4890	36.7
規則	第5条の17第3項	頁の場合のみなし(直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽¹⁴⁾ 732.1		36.7
その	水道及び工業	用水道		m^3	104.0			0.2660	0.0
他	公共下水道			m^3	141.0			0.4000	0.1
		合 計							0.1

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ①=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

			重点交	 策				その他対策	· f
		対策番号		対策名		対策番	昏号	対	策名
						A40)4	テナントへの温暖	化対策協力依賴
次日 沒	織体制の整備								
<i>γ</i> ρα. <i>1</i>									
T. 1	ネルギー等の	B102		の情報を加えて					
	用状況の把握		エネルギー使	用量の前年度は	比較				
	1								
		C101		等のこまめな消					
		C106		都の推奨値へ	変更				
		C109	空室•不在時等		. =nt-				
		C114		省エネモードにフロアごとの管					
	運用対策								
省		C803		の温度の把握・					
エネ		C804	共用部のプログ	アごとの空調の	官埋				
ル			- 						
ギー		D101	コンプダのウサ	担めかませ、六	協				
D101 ランプ等の定期的な清掃・交換 対 D103 中央熱源機器等の定期点検の実施									
策	設備保守対策	D103	中央熱原機器空調フィルター		の夫他				
		D104	- エ메ノイルグ	○2個第二点便					
			-						
	設備導入対策								
			<u></u>		_				
実績	責年度の目標達成	の状況	□目標達成	成した。					
	·		· ^		_				
	提出年度の地球			7					
目	標 の 有 無	口有	無無	 	<u>.</u>	Ī	~ ~	de IX K = La	
		ベンチマー			ランク			削減率(前年度比)	9
目標	票値等(選択)		(延床面積当たり)		kg-CO		CO_2	排出量(総量)	t
		その他		特記事項に	内容を	記載			
— 12		その他		特記事項に			0 0 2	71 H = (100 = 7	
6	特記事項								
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,								
_ ,		n - 88 - 1 / 1	I finding 3 . 3 3						
テナ	一ントが自主的に照明	月の間引き対	「策をおこなっ゙	ている。					

1 事業所等の概要

	7 /10/		.,																					
事	業所	等	の名	称	河边	2大:	栄ビ	゛ル																
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	0	3										
	\!!!		1		Ŧ	1	9	8	_	0	0	3	6	区	市	町	村	名	東京都	都青梅	市			
事	業別	等 0	所在	地	町彡以	名 番	· 地 下	河辽	2町十	-丁目	9番	1号												
事	業所等	等の	延床面	ī 積		17	,597	.53	m^2		業 所 ネ ル							の間	1	年度	分] 14	年未満
所	有	•	形	態		自己	L所和	有		」他	1者列	桁												
報	告	<u>.</u>	範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の)—‡	邪(ラ	ナ	ン	(-)] 建	物の-	一部	(そ	の化	<u>扣</u>)
報	告範囲	の主	こたる月	月途		事務 工場						商業 複合			物	昄)				業施証 の他	殳(負	次食	()	
に	おける	5細3	業分分類	争号	6	9	1	1	連	鎖化	/事業	美区 2	分] [直営	店			加盟尼	Ė		■ 割	丰該当
再の	生可能 利	能工. 用	ネルキ 状	デー 況				エネ すの設	ルギ :置	_		再生 気の			ネノ	レギ	一電			証書に の利用		環境	竟価値	値
前か		の 報 の <i>薬</i>	设 告 内 定 更	容点																				

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 585	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 1,137	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③ 13	t
	総計(④=②+③)	(4) 1,150	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 64.6	$kg-CO_2/m^2$

		口玉 (1・>1-11)	推計		使用量	係数	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	の 使用	単位	灰川里	小	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			灰川		6	7	8=(6/1000)×7	9	10=8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	2,329.6	45.00	104.8	0.0136	5.2
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
Thi:	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
~~	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	2,314,928.0	9.76	22,593.7	0.4890	1,132.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 22,698.5		1,137.2
その	水道及び工業	用水道		m^3	21,230.0			0.2660	5.6
他	公共下水道	_		m^3	19,834.0			0.4000	7.9
	-	合 計		`					13.6

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4	地球温暖	化対策の実施状況
_	717 W TIME 10 X	ロュカエッペマン ラミかられた わし

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
公日 丝	職体制の整備				
小口. 川	似 仲 町 ジ 歪 畑				
·	ラルギー 然の	B102	関連他者からの情報を加えて把握		
	ネルギー等の 用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
<i>i</i> ~ <i>i</i>	13 / 10 / 10 /				
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
	運用対策	C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C602	営業前後の売り場不要照明の停止		
省		C608	余熱利用による早めの空調停止		
工		C612	冷凍冷蔵庫の適正温度表示・設定		
ネル		C615	冷気吹出し・吸込口の陳列物整理		
ルギ					
1		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
対等	設備保守対策	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
來	以州水与水	D104	空調フィルターの清掃・点検		
		D106	ボイラ等の定期点検の実施		
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		
	設備導入対策	E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
		E114	高効率パッケージの採用		

実績年度の目標達成の状況	目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	□有■無無			_	
	ベンチマーク区分	ラ	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
目標値等(選択)	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	kş	$g-CO_2/m^2$	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容	容を記載	-	

6	特記事項
()	

テナントが自主的に照明の間引き対策をおこなっている。平成25年12月に空調機更新実施。

1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	渋名	東名	口ビ	゛ル															
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	—	0	0	0	4									
	NII	<i>tata</i> _	/.		Ŧ	1	5	0		0	0	0	2	区	市	町	村	名	東京都海	渋谷区	-		
事	業所	等 0) 所 在	地	町夕以	名 番	地下	渋谷	二丁	目2	2番3	号											
事	業所等	等の タ	延床面	 積		17	,037	.13	m^2	事	業 所 ネ ル	「等 レギ	の -	実 <i>i</i> 使	績 [〕	年	度期	の間	■ 1年	度分		□ 1	年未満
所	有		形	態		自己	所	有		〕他	1者別	桁											
報	告		範	囲		建物	カの 🖆	全部		〕建	物の)—≒	邪(ラ	ーナ、	ント	、)			〕建物	の一节	郭(-	その作	也)
報	告範囲	の主	こたる月	月途		事務工場						商業複合			物則	反)			〕 商業 〕 その [*]	施設(他	(飲:	食)	
に	本 標 おける	細	分類番	号	6	9	1	1			/事業	美区 2	分		Ī	直営	店		□加	盟店		■ =	非該当
再の	生可能	もエ 用	ネルキ 状	· 况				ピエネ すの設	ルギ :置	_		再生 気の			ネル	ギ	一電			書によ 利用	る環	境価	値
前 か	年度らる			容点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 537	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 1,035	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3 4	t
	総計(④=②+③)	^④ 1,039	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 60.7	$kg-CO_2/m^2$

		田三 4 2 1 4 16	推計		4- m =	17 W	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	34,786.0	45.00	1,565.4	0.0136	78.1
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
753	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	1,601,221.0	9.97	15,964.2	0.4890	783.0
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	356,854.0	9.28	3,311.6	0.4890	174.5
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 20,841.2		1,035.6
その				m^3	6,916.0			0.2660	1.8
他	公共下水道			m^3	6,202.0			0.4000	2.5
		合 計		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					4.3

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

	地球温暖化対策		重点文	対策			その他対	策
		対策番号		対策名		対策番号		策名
		A401	テナントにエネ	ベルギー使用量携	是供	A404	テナントへの温暖	化対策協力依頼
タロ オ	織体制の整備	•						
平丑. 7								
T.	ネルギー等の	B101	自ら入手可能	な情報に基づく持	巴握			
	用状況の把握							
	1	C101	** **	かのこ ナルム 沙垣	_	C010	(压应)。 A 然识	1 声の柔然即記点
		C101		等のこまめな消灯 都の推奨値へ変		C810	便座ヒーター等温	直度の学即別設立
		C106 C109	空室•不在時		、文			
		C109	-	等の全媧 停止 省エネモードに	- 20 元			
	 運 用 対 策			フロアごとの管理				
		C803		の温度の把握・影				
省工		C804		アごとの空調の管				
ーネ			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					
ルギ								
ギー		D101	ランプ等の定力	朝的な清掃・交換	į			
対								
策	設備保守対策	Ī						
						E137	高効率変圧器へ	の更新・台数集約
	設備導入対策							
主系	責年度の目標達成	せの状況	□目標達	成1 た				
人心	具十/文· / 口/示 <i>注//</i>	X • > 1/\ 1/\ 1/\ 1		J, U/C₀				
5	提出年度の地球	求温暖化対	対策の目標					
目	標の有無		無					
		ベンチマー	-ク区分		ランク	СО	2削減率(前年度比)	9
目標	票値等(選択)	CO ₂ 排出量	(延床面積当たり)		kg-CC	O_2/m^2 CO	2排出量(総量)	t
		その他		特記事項に				
		-		•				
6	特記事項							
,	以加予文							

1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	大学	於本	社ビ	シル															
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	0	5									
_	ગાય →-	tribe or	·	- 11	Ŧ	1	0	3	_	0	0	2	2	区	市	町	村	名	東京都	中央区	<u> </u>		
争	業所	等 ()) 所 任	:地	町夕以	名 番	地下	日本	橋室	到—	丁目	1番	8号										
事	業所等	等の3	延床面	〕 積		1	,813	.51	m^2	事	業 所 ネ ル	r 等 レギ	の 	実 á 使	績 [〕	年 制:	度期	の間	■ 1年	三度分			1年未満
所	有		形	態		自己	所	Í		〕他	者所	悀											
報	告		範	囲		建物	カの 🖆	全部		〕建	物の)—‡	邪(ラ	ナ	ント	、)			〕建物	\bigcirc	郭 (<i>·</i>	その	他)
報	告範囲	の主	こたる月	月途		事務						商業			物具	仮)				施設	(飲	食)	
					Ш	工場	<u>1</u>				Ш	複合	施	没				L] その	他			
に	本 標 おける	細	分類番	号	6	9	0	0	連	鎖化	(事業	美区 2	分		<u>I</u>	直営	店		□加	盟店		= 3	非該当
再の	生可能	もエ 用	ネルキ 状	· 况				エネ の設	ルギ :置	_		再生 気の			ネル	/ギ	一電			書によ 利用	.る環	境危	6値
前 か	年度らる	の 執 り 変		容点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	^① 51	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 100	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③ 0	t
	総計(④=②+③)	⁽⁴⁾	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 55.1	$kg-CO_2/m^2$

		H = 4 > 1 4 W	推計		//. III II	~ W	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
753	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	152,931.0	9.97	1,524.7	0.4890	74.8
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	52,585.0	9.28	488.0	0.4890	25.7
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽¹⁴⁾ 2,012.7		100.5
その	水道及び工業	用水道		m^3	1,351.0			0.2660	0.4
他	公共下水道			m^3	1,351.0			0.4000	0.5
		合 計							0.9

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

			重点対策		その他対策
	1	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組糸	職体制の整備				
) - 13 tota -	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	ネルギー等の 目状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
	17 / 10 / 10 /				
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C117	便座ヒーター等温度の季節別設定
		C109	空室・不在時等の空調停止	C118	自動販売機の休日・夜間照明停止
	運用対策				
	连 川 刈 米				
省工					
ネ					
ルギ					
]		D104	空調フィルターの清掃・点検		
対 第	設備保守対策				
/ \					
		E102	京林玄昭明明日の校田(長中)	E194	再本に入わいた言語を推明の位
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E124	更新に合わせた高効率機器の採用
	設備導入対策				
				<u> </u>	
実 緩	賃年度の目標達成	の状況	□ 目標達成した。		
5 ‡	提出年度の地球	き温暖化ま	第の目標		
	標の有無		無無		
		ベンチマー		CO ₂	削減率(前年度比)
目標	栗値等(選択)	CO ₂ 排出量	(延床面積当たり) kg-C	$\mathrm{CO}_2/\mathrm{m}^2$ CO_2	排出量(総量) t
		その他	特記事項に内容を		
3 !	持記事項				

1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	東ク	人留。	米西	百口馬	駅前	ビル	/												
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	0	6				_					
	VII	<i>t</i> -t	/·		Ŧ	2	0	3	_	0	0	5	3	区	市	町	村	名	東京都東久	、留米	卡市		
事	業	等 0	所 在	地	町夕以	名 番	地下	本町	一丁	1目4	番1号	<u>1.</u> 7											
事	業所等	等の)	延床面	ī積		6	,498	.50	m^2	事	業 所 ネ ル	了等 レギ	の : _	実 <i>i</i> 使	績 [〕	年 		の間	■ 1年度	分		1年未	満
所	有		形	態		自己	引所不	Í		〕他	者別	桁											
報	告		範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の)—≒	邪(ラ	ナ	ン	、)] 建物の-	一部	(その	つ他)	
報	告範囲	の主	こたる用	建		事務工場						商業 複合			物具	仮)			□ 商業施記 □ その他	没(飲	(食)		
日に	本 標 おける	準産	毛業分 分類番	類;另	6	9	1	1	連	鎖化					l <u>I</u>	直営	店		□ 加盟原	吉		非該	当
再の	生可能	ピエ 用	ネルキ 状	· 況			可能 說		ルギ :置	_		再生 気の			ネル	/ギ	一電	Ì	□ 証書に の利用		環境	価値	
前か	年度らる		设 告 内 定 更	容点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算工	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 1'	79 kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2	16 t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3	1 t
	総計(④=②+③)	4 34	47 t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 53	$.2 \text{ kg-CO}_2/\text{m}^2$

	, , ,	可要 (1 *> 1 1	推計		/ <u>-</u>	17 W	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
This	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	554,043.0	9.97	5,523.8	0.4890	270.9
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	153,597.0	9.28	1,425.4	0.4890	75.1
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 6,949.2		⁽¹⁵⁾ 346.0
その	水道及び工業	用水道		m^3	2,296.0			0.2660	0.6
他	公共下水道	_		m^3	2,296.0			0.4000	0.9
	-	合 計							1.5

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

			重点対	対策			その他対策	策
	_	対策番号		対策名		対策番号	対	策名
						A404	テナントへの温暖	化対策協力依賴
幺日 ∶	織体制の整備							
小口	麻 件 的 ジ 走 佣							
工	ネルギー等の	B101		な情報に基づく批				
	用状況の把握	B102		の情報を加えて批				
		B105		用量の前年度比				
		C101		等のこまめな消灯		C810	便座ヒーター等温	L度の季節別設定
		C106		都の推奨値へ変	更			
		C109	空室•不在時					
		C801		フロアごとの管理				
	運 用 対 策			の温度の把握・設				
省		C804	共用部のフロブ	アごとの空調の管	理			
工								
ネル								
ルギ								
1		D103	中央熱源機器	等の定期点検の	実施			
対策	設備保守対策	D104	空調フィルター	-の清掃・点検				
來		D106	ボイラ等の定期	明点検の実施				
	設備導入対策							
<i>→</i> 4	また広る日標出出	- ALL MI		A) 4				
天的	責年度の目標達成	の状況	□目標達	以した。				
5	提出年度の地球	温暖化去	第の日煙					
目	標の有無		■無					
-	237 13 771	ベンチマー			ランク	СО	2削減率(前年度比)	9
日杉	票値等(選択)		<u> </u>		rg-CO ₂		2排出量(総量)	t
нπ	小匠子(区)()	その他	. (XE/KIII-1/2 - 1/2 / 1	特記事項に内				
		CONE		n 配子文(Cr	14.51	山戦		
C	化 到市石							
6	特記事項							

1	事業所等の概	¥ф
1	サポルハ サッパ	ルズ

	3 /1~/		.,																				
事	業所	等	の名	称	秋儿	IIDH	ビ <i> </i>	レ															
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	0	7				_					
					₹	1	9	7	_	0	8	0	4	区	市	町	村	名	東京都あ	きる野	市		
事	業所	等の	所 在	地	町夕以	名 番	F 地 下	秋川	二丁	目18	8番3	号											
事	業所等	等の タ	延床面	〕 積			644	.09	m^2		業 所 ネ ル							の間	■ 1年月	度分] 1:	年未満
所	有	•	形	態		自己	L所和	钉		〕他	者所	桁						_					
報	告	1	範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の)—₽	邪(ラ	ナ	ン	(~)] 建物の	〇一剖	3(そ	の 他	也)
報	告範囲	の主	こたる用	月途		事務工場						商業 複合			物	販)] 商業施] その他		飲食	£)	
に	おける	が細り	章 業 分 分類 番	号号	6	9	1	1	連	鎖化	2事第] [直営	店		□加盟			■ ∌	丰該当
再の	生可能 利	能工 用	ネルキ 状	· 況				エネ の設	ルギ :置	_		再生 気の			ネノ	レギ	一電	Ì	□ 証書の利	Fによる 用	5環点	竟価	値
前か		の 報 の <i>薬</i>	设 告 内 区 更	容点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	1)	23	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2	45	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3	0	t
	総計(④=②+③)	4	45	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	\$	69.8	$kg-CO_2/m^2$

3 二酸化炭素排出量等の内訳

		H = 1 - 1 1 1 1	推計		法 田目.	区业	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	の ## III	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	8=(6/1000)×7	9	(0)=(8)×(9)×44/12
.[44].	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
7.7.7	その他()				0.0				
	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	93,986.0	9.76	917.3	0.4890	46.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					917.3		46.0
その	水道及び工業	用水道		m^3	229.0			0.2660	0.1
他	公共下水道			m^3	229.0			0.4000	0.1
		合 計	•						0.2

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

②=(①/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ③=(②/1,000)×⑨とする。

	地球温暖化対策		重点対策		その他対策	
		対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組;	織体制の整備					
,	11 113 1 113					
		D100				
工	ネルギー等の	B102	関連他者からの情報を加えて把握			
使,	用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯			
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更			
		C109	空室・不在時等の空調停止			
		C801	共用部照明のフロアごとの管理			
	運用対策	C803	フロア共用部の温度の把握・設定			
省		C804	共用部のフロアごとの空調の管理			
日エ						
ネ						
ルギ						
]		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換			
対等	設備保守対策	D104	空調フィルターの清掃・点検			
來	以開水り刈水					
	設備導入対策					
実統	責年度の目標達成	の状況	□目標達成した。			
	提出年度の地球					
目	標の有無		無無			
		ベンチマー			削減率(前年度比)	%
目標	票値等(選択)	CO ₂ 排出量	(延床面積当たり) kg-C0	O_2/m^2 CO_2	排出量(総量)	t
		その他	特記事項に内容を	記載		
3	特記事項					

1 事業所等の概要

	J //\/		,,	•																		
事	業彦	デ 等	の名	称	日Z	卜橋	大栄	ビジ	レ													
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	0	8								
					Ŧ	1	0	3	-	0	0	2	2	区	市町	村	名」	東京都	中央区	ζ		
事	業所	等の	所 在	地	町以	名番	*地下	日本	橋室	到—	·丁目	2番(6号									
事	業所等	等の	延床面	面積		7	,896	.36	m^2		業 ア ネ ル				責 年 用		の間	■ 1年	F度分			年未満
所	有	Ī	形	態		自己	所	j] 他	者所	桁										
報	告	i	範	囲		建物	カの全	产部] 建	物の)—‡	郭(ラ	・ナン	/ト)			建物	の一 音	部(-	その	他)
土口	生然 国	I	・ナフロ	口公		事務	所					商業	纟施調	没(物	勿販)			商業	施設	(飲:	食)	
牧	告範囲	ゴクノユ	: だる月	H 述		工場]					複合	施	設				その	他			
に	本 標 おける	5細2	分類種	争号	6	9	1	1	連	鎖作	/事業	美区 2	分		直常	店		□加	盟店		■ §	非該当
再の	生可能	能工 用	ネルキ 状	デー 況			:可能 記設備		ルギ :置	_		再生 気の			ベルギ	一電	Ĺ		書によ 利用	.る環	境価	i値
前 か		の 執 の <i>落</i>		容点																		

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 238	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 459	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3 2	t
	総計(④=②+③)	⁴ 461	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 58.1	$kg-CO_2/m^2$

3 二酸化炭素排出量等の内訳

	,	田玉 (1・>1-11)	推計			15. 半1.	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	<i>の</i>	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(c) (0)=(8)×(9)×44/12
.444.	都市ガス			Nm^3	4,391.5	45.00	197.6	0.0136	9.9
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
<i>**</i> **	その他()				0.0				
	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	745,461.0	9.97	7,432.2	0.4890	364.5
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	174,518.0	9.28	1,619.5	0.4890	85.3
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					9,249.4		459.7
その	水道及び工業	用水道		m^3	4,407.0			0.2660	1.2
他	公共下水道			m^3	4,407.0			0.4000	1.8
		合 計	•						2.9

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ①=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

	地球温暖化対策		重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
				A404	テナントへの温暖化対策協力依頼
☆口 ·	織体制の整備				
小口。	成 P III V 正 III				
		D101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	ネルギー等の	B101 B102	関連他者からの情報を加えて把握		
使	用状況の把握				
	1	B105	エネルギー使用量の前年度比較	C010	(用声)。 カー放射 声の そ然即 記点
		C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C810	便座ヒーター等温度の季節別設定
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
	運用対策	C801	共用部照明のフロアごとの管理		
省		C803	フロア共用部の温度の把握・設定		
工		C804	共用部のフロアごとの空調の管理		
ネル					
ギー		D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
対		D104	空調フィルターの清掃・点検		
策	設備保守対策	D101	ボイラ等の定期点検の実施		
		D100	- 17 号・7 C/M/M/C・7 人/M		
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E137	高効率変圧器への更新・台数集約
	== 111, N/2 1, 1 tota	E114	高効率パッケージの採用	E124	更新に合わせた高効率機器の採用
	設備導入対策				
実績	 責年度の目標達成	の状況	□ 目標達成した。		
<u>5</u> 目	提出年度の地球 標の有無	温暖化対	f策の目標 ■ 無		
P	保り作無	ロ インチマー		CO	,削減率(前年度比) %
н 1	# l-b bb ()33 lp)		·		
目相	票値等(選択)			2'	排出量(総量) t
		その他	特記事項に内容を	:記載	
	41				
6	特記事項				

1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	池紅	大约	栄ビ	゛ル																
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	0	9										
	ли× ¬	tobe or	·	- 114	Ŧ	1	7	1	_	0	0	2	2	区	市	町	村	名	東京都	♂豊島	<u>X</u>			
争	業所	等 ()) 所 仕	:地	町夕以	名 番	地下	南池	袋一	·丁目	21番	\$5号												
事	業所等	等の3	延床面	〕 積		3	,273	.27	m^2	事	業 所 ネ ル	了等 レギ	の : -	実 á 使	績 [月	年 月 :	度期	の間	■ 14	年度分	}		1年	未満
所	有		形	態		自己	所	Í		〕他	者別	桁						_						
報	告		範	囲		建物	カの 🖆	全部		〕建	物の)—≒	羽(ラ	ナ	ント	·)			〕建物	カのー	·部((その)他)	
報	告範囲	の主	こたる月	月途		事務工場						商業 複合			物則	反)] 商業] その	美施設) 他	:(飲	(食)		
日に	本 標 おける	準産	毛業分 分類番	類异	6	上 _物	1	1	連	鎖化					Ī	直営	店			1盟店			非認	亥当
再の	生可能 利	もエ 用	ネルキ 状	 況				エネ の設	ルギ :置	_		再生 気の				ギ	一電			E書に。 利用	よるタ	景境	価値	
前 か	年度らる	の 報 り 変		容点																				

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 134	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	259	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3 1	t
	総計(④=②+③)	⁴ 260	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⁽⁵⁾ 79.1	kg-CO ₂ /m ²

	, , , ,	可要 (1 *> 1 1	推計		//	- W	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
2000	その他()				0.0				
=	一般送配電事業者の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	394,325.0	9.97	3,931.4	0.4890	192.8
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	136,290.0	9.28	1,264.8	0.4890	66.6
~~	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	頁の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 5,196.2		⁽¹⁵⁾ 259.5
その	水道及び工業	用水道		m^3	2,309.0			0.2660	0.6
他	公共下水道			m^3	2,309.0			0.4000	0.9
	-	合 計		·					1.5

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

組織体制の整備 エネルギー等の使用状況の把握 B101 自ら入手可能な情報に基づく把握 エネルギー使用量の前年度比較			重点対策	その実施状 		
組織体制の整備 E	対策名	対策番号	対策名	対策番号		
田	テナントへの温暖化対策協力依頼	A404				
田					神 休 判 の 敷 借	公口 ダ
正 ネルギー等の 使用状況の把握 C101 空室・不在時等のこまめな消灯 C810 便座ヒーター等温度の季節! C106 冷暖房温度を都の推奨値へ変更 C109 空室・不在時等の空調停止 C801 共用部照明のフロアごとの管理 C801 共用部照明のフロアごとの管理 D104 空調フィルターの清掃・点検 D104 空調フィルターの清掃・点検 E114 高効率パッケージの採用 E114 高効率パッケージの採用 E114 高効率パッケージの採用 E14 高効率パッケージの採用 E16 高効率パッケージの採用 E17 国標達成した。 E17 日標達成した。 E18 長出年度の地球温暖化対策の目標 E18 無 ベンチマーク区分 ランク CO。削減率(前年度比)					戦や前の登場	平丑. 月
正 ネルギー等の 使用状況の把握 C101 空室・不在時等のこまめな消灯 C810 便座ヒーター等温度の季節! C106 冷暖房温度を都の推奨値へ変更 C109 空室・不在時等の空調停止 C801 共用部照明のフロアごとの管理 C801 共用部照明のフロアごとの管理 D104 空調フィルターの清掃・点検 D104 空調フィルターの清掃・点検 E114 高効率パッケージの採用 E114 高効率パッケージの採用 E114 高効率パッケージの採用 E14 高効率パッケージの採用 E16 高効率パッケージの採用 E17 国標達成した。 E17 日標達成した。 E18 長出年度の地球温暖化対策の目標 E18 無 ベンチマーク区分 ランク CO。削減率(前年度比)						
使用状況の把握			自ら入手可能な情報に基づく把握	B101	ラルギュ 笠の	·
C101 空室・不在時等のこまめな消灯 C810 便座ヒーター等温度の季節: C106 冷暖房温度を都の推奨値へ変更 C109 空室・不在時等の空調停止 C801 共用部照明のフロアごとの管理 D104 空調フィルターの清掃・点検 D104 空調フィルターの清掃・点検 B103 高効率照明器具の採用(屋内)			エネルギー使用量の前年度比較	B105		
C106 冷暖房温度を都の推奨値へ変更 C109 空室・不在時等の空調停止 C801 共用部照明のフロアごとの管理					17 // 12 / 12 / 12	,
で (C109 空室・不在時等の空調停止 (C801 共用部照明のフロアごとの管理 を	便座ヒーター等温度の季節別設定	C810		C101		
正 用 対 策			令暖房温度を都の推奨値へ変更	C106		
選用対策			空室・不在時等の空調停止	C109		
省エネルルギー 対策			共用部照明のフロアごとの管理	C801		
エネルギー カ					運用対策	
エネルルギー カカ						坐
ネルギー 対策						
ぎしまり D104 空調フィルターの清掃・点検 設備保守対策 E103 高効率照明器具の採用(屋内) E114 高効率パッケージの採用 支援日年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標目標の有無 面無 一角 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比)						ネ
D104 空調フィルターの清掃・点検 設備保守対策 E103 高効率照明器具の採用(屋内) E114 高効率パッケージの採用 目標達成した。 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比)						
 策 設備保守対策 E103 高効率照明器具の採用(屋内) 設備導入対策 E114 高効率パッケージの採用 基績年度の目標達成の状況 目標達成した。 提出年度の地球温暖化対策の目標 同 標 の 有 無 □ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比) 			空調フィルターの清掃・点検	D104		
E103 高効率照明器具の採用(屋内) E114 高効率パッケージの採用 実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比)						対
設備導入対策 E114 高効率パッケージの採用 実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比)					設備保守対策	策
設備導入対策 E114 高効率パッケージの採用 実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比)						
設備導入対策 E114 高効率パッケージの採用 実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標の有無□ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比)			 - 島効率昭明器具の採用(屋内)	F103		
設備導入対策 実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。 5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目標 の 有 無 □ 有 ■ 無 ベンチマーク区分 ランク CO₂削減率(前年度比)						
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無			司列士・ブケーマ */1休/11	D114	設備導入対策	
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無						
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無 (CO ₂ 削減率(前年度比)						
5 提出年度の地球温暖化対策の目標 目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無 (CO ₂ 削減率(前年度比)			□ 目標達成した。	の状況	 青年度の目標達成	主統
目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無			— H MAZIMOTO	- ////		×11)
目 標 の 有 無 □ 有 ■ 無			策の目標	温暖化対	提出年度の地球	5
ベンチマーク区分 ランク CO ₂ 削減率(前年度比)						
	02削減率(前年度比)	CO_2				
					要信笺(選択)	日枢
その他特記事項に内容を記載	7217 H = (10 =)	2.			以匠 (1 (2017)	н и
でが他 付記事項に附合を記載		記収	付記事項に的名を	てり他		
					a 1	_
6 特記事項					特記事項	

1	事業所等の概	¥ф
1	サポルハ サッパ	ルズ

	3 /10/																						
事	業別	デ 等	の名	称	京橋	喬大:	栄ビ	゚ル															
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	0									
					₹	1	0	4	_	0	0	3	1	区	市	町	村	名	東京者	『中央』	又		
事	業所	等の	所在	地	町以	名 番	· 地 下	京橋	三丁	目6	番17	号											
事	業所等	等の	延床面	ī 積			981	.49	m^2	事	業 所 ネ ル							の間	1	年度分	ì		1年未清
所	有	Ī	形	態		自己	L所和	j		〕他	者所	洧											
報	告	i	範	囲		建物	カの全	产部		〕建	物の)— [₽]	郭(ラ	ナ	ン	-)			〕建物	勿の一	部((その)他)
報	告範囲	月の主	こたる月	目途		事務						商業			物	坂)					(飲	(食)	
						工場	i i					複合	施	没] その)他			
に	おける	5 細 2	ミ業 分 分類 番	争号	6	9	1	1	連	鎖化	(事業	美区2	分		ļ	直営	店		口力	1盟店			非該当
再の	生可育	能工 用	ネルキ 状	デー 況				エネ の設	ルギ :置	_		再生 気の			ネノ	レギ	一電	Ì		E書に。)利用	よるタ	環境∕	価値
前か		の 執 の 多	设 告 内 定 更	容点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 36	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 70	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	t
	総計(④=②+③)	⁴ 70	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 71.3	kg-CO ₂ /m ²

	, , ,	可要 (1 *> 1 1	推計		/ <u>-</u>	17 W	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	1,402.6	45.00	63.1	0.0136	3.1
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
This	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	103,857.0	9.97	1,035.5	0.4890	50.8
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	34,813.0	9.28	323.1	0.4890	17.0
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽¹⁾ 1,421.6		71.0
その	水道及び工業	用水道		m^3	810.0			0.2660	0.2
他	公共下水道			m^3	810.0			0.4000	0.3
		合 計							0.5

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

			重点対策		その他対策
		対策番号	対策名	対策番号	対策名
				A404	テナントへの温暖化対策協力依頼
0 □ ⟨	強み割の動性				
1出 方	織体制の整備				
		B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	ネルギー等の	B102	関連他者からの情報を加えて把握		
史 /	用状況の把握	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
		C109	空室・不在時等の空調停止	C810	便座ヒーター等温度の季節別設定
		C114	事務用機器を省エネモードに設定		
		C801	共用部照明のフロアごとの管理		
		0001	X/IIIIIXXVIVV - / CCOLLEC		
	運用対策				
	座 用 刈 米				
省					
エュ					
ネル					
ギ					
]		D104	空調フィルターの清掃・点検		
対	設備保守対策	D106	ボイラ等の定期点検の実施		
來	以 师 水 小 刈 水				
		E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E124	更新に合わせた高効率機器の採用
		E103	高効率照明器具の採用(屋内)		
		E103	101 W 1 1 1 1 1 (TE 1 1)		
	設備導入対策	E103	阿沙丁州/加州。		
	設備導入対策	E103	161397 T.W. 21 JHE 24. 5 78/11 (12:11)		
実総	設備導入対策 責年度の目標達成		□ 目標達成した。		
	責年度の目標達成	の状況	□ 目標達成した。		
5	責年度の目標達成 提出年度の地球	の状況	日標達成した。		
5	責年度の目標達成	の状況 注温暖化素	□ 目標達成した。 策の目標 ■ 無		
5	責年度の目標達成 提出年度の地球	の状況	□ 目標達成した。 対策の目標 ■ 無 -ク区分 - ラン		2削減率(前年度比)
5 目	責年度の目標達成 提出年度の地球	の状況	□ 目標達成した。 対策の目標 ■ 無 -ク区分 - ラン		2 削減率(前年度比) 2 排出量(総量) t
5 目	責年度の目標達成 提出年度の地球 標 の 有 無	の状況	□ 目標達成した。 策の目標	CO_2/m^2 CO_2	
5 目	責年度の目標達成 提出年度の地球 標 の 有 無	の状況 <a 2px="" 2px<="" href="mailto:22px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px</td><td>□ 目標達成した。 対策の目標 ■ 無 -ク区分 - ラン</td><td><math>CO_2/m^2</math> <math>CO_2</math></td><td></td></tr><tr><td>5
目
目
目標</td><td>責年度の目標達成
提出年度の地球標の有無
標の有無</td><td>の状況
<td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td>CO_2/m^2 CO_2</td><td></td>	□ 目標達成した。 策の目標	CO_2/m^2 CO_2	
5 目 目 目標	責年度の目標達成 提出年度の地球 標 の 有 無	の状況 <a 2px="" 2px<="" href="mailto:22px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px</td><td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td><math>CO_2/m^2</math> <math>CO_2</math></td><td></td></tr><tr><td>5
目
目
目標</td><td>責年度の目標達成
提出年度の地球標の有無
標の有無</td><td>の状況
<td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td>CO_2/m^2 CO_2</td><td></td>	□ 目標達成した。 策の目標	CO_2/m^2 CO_2	
5]]]]]	責年度の目標達成 提出年度の地球標の有無 標の有無	の状況 <a 2px="" 2px<="" href="mailto:22px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px</td><td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td><math>CO_2/m^2</math> <math>CO_2</math></td><td></td></tr><tr><td>5
目
目標</td><td>責年度の目標達成
提出年度の地球標の有無
標の有無</td><td>の状況
<td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td>CO_2/m^2 CO_2</td><td></td>	□ 目標達成した。 策の目標	CO_2/m^2 CO_2	
5 目 目標	責年度の目標達成 提出年度の地球標の有無 標の有無	の状況 <a 2px="" 2px<="" href="mailto:22px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px</td><td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td><math>CO_2/m^2</math> <math>CO_2</math></td><td></td></tr><tr><td>5
目
目標</td><td>責年度の目標達成
提出年度の地球標の有無
標の有無</td><td>の状況
<td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td>CO_2/m^2 CO_2</td><td></td>	□ 目標達成した。 策の目標	CO_2/m^2 CO_2	
5 目 目標	責年度の目標達成 提出年度の地球標の有無 標の有無	の状況 <a 2px="" 2px<="" href="mailto:22px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px</td><td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td><math>CO_2/m^2</math> <math>CO_2</math></td><td></td></tr><tr><td>5
目
目標</td><td>責年度の目標達成
提出年度の地球標の有無
標の有無</td><td>の状況
<td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td>CO_2/m^2 CO_2</td><td></td>	□ 目標達成した。 策の目標	CO_2/m^2 CO_2	
5 目 目標	責年度の目標達成 提出年度の地球標の有無 標の有無	の状況 <a 2px="" 2px<="" href="mailto:22px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px 2px</td><td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td><math>CO_2/m^2</math> <math>CO_2</math></td><td></td></tr><tr><td>5
目
目標</td><td>責年度の目標達成
提出年度の地球標の有無
標の有無</td><td>の状況
<td>□ 目標達成した。 策の目標</td><td>CO_2/m^2 CO_2</td><td></td>	□ 目標達成した。 策の目標	CO_2/m^2 CO_2	
5 目 目標	責年度の目標達成 提出年度の地球標の有無 標の有無	の状況 			

1	事業所等の概	¥ф
1	サポルハ サッパ	ルズ

	7 /10/		,, ,																					
事	業所	等	の名	称	八重	重洲	口大	栄b	ゴル															
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	1				_						
					₹	1	0	4	_	0	0	3	1	区	市	町	村	名	東京者	『中央	区			
事	業所	等 σ.	所 在	地	町以	名 番	i 地 下	京橋	一丁	- 目3₹	番1号	<u>1.</u> 7												
事	業所等	等の	延床面	ī積		10	,479	.29	m^2		業 所 ネ ル							の間	1	年度分	}		1年	未満
所	有	•	形	態		自己	L所和	钉] 他	1者列	侑												
報	告	:	範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の)—‡	部(ラ	ナ	ン	(~)			〕建物	匆の一	-部	(その	の他))
報	告範囲	の主	こたる用	月途		事務工場						商業複合			物	販)] 商業] その	美施設) 441	と(食	饮食))	
に	おける	5 細 🤈	差業分 分類番	号号	6	9	1	1	連	鎖化	」] [直営	店			四盟店	î		非詞	亥当
再の	生可能 利	能工 用	ネルキ 状	デー 況				エネ の設	ルギ :置	_		再生 気の			ネノ	レギ	一電	Ĺ		E書に。)利用	よる	環境	価値	
前か		の 報 の <i>薬</i>	设告内 区 更	容点																				

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 399	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	^② 771	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3 4	t
	総計(④=②+③)	⁴ 775	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 73.5	$kg-CO_2/m^2$

	,	田玉 (1・>1-11)	推計		 田 目	15. 半1.	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	<i>の</i>	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(c) (0)=(8)×(9)×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	3,562.1	45.00	160.3	0.0136	8.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
77.1	その他()				0.0				
-	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	1,227,642.0	9.97	12,239.6	0.4890	600.3
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	333,870.0	9.28	3,098.3	0.4890	163.3
^(その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 15,498.2		771.6
その	水道及び工業	用水道		m^3	6,918.0			0.2660	1.8
他	公共下水道			m^3	6,918.0			0.4000	2.8
	_	合 計		`					4.6

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

	地球温暖化対策		重点対	対策			その他対策	
		対策番号		対策名	対策番	号	対策名	
					A404	1	テナントへの温暖化対策	策協力依頼
加	織体制の整備							
ŖH. j								
~	ネルギー等の	B101		な情報に基づく把握				
一 使 .	用状況の把握	B102	関連他者から	の情報を加えて把握	1			
		B105		用量の前年度比較				
		C101		等のこまめな消灯	C810)	便座ヒーター等温度の名	季節別設定
		C106		都の推奨値へ変更				
		C109	空室•不在時	等の空調停止				
		C114	* *********	省エネモードに設定				
	運用対策	C801	共用部照明の	フロアごとの管理				
省		C803	フロア共用部の	の温度の把握・設定				
工		C804	共用部のフロ	アごとの空調の管理				
ネル								
ギー		D104	空細 フェルカ、	 -の清掃・点検				
ı 対			空調フィルター ボイラ等の定算					
策	設備保守対策	D106	かイノ寺のたち	切尽快の夫旭				
		E101	高効率照明ラ	 ンプの採用(屋内)				
		F103		学具の採用(屋内)				
	設備導入対策	E114	高効率パッケ					
			1.4774 1 7 7					
					<u> </u>			
実統	責年度の目標達成	えの状況	□目標達	成した。				
5	提出年度の地球	水温暖小支	+筈の日樗					
<u>月</u>	標の有無		無無	7				
		ベンチマー		ラン	<i>'</i> ク (CO_2	削減率(前年度比)	9
目札	票値等(選択)		(延床面積当たり)				排出量(総量)	t
н ъ		その他	((2))	特記事項に内容	-	0 0 2		
		CVAIG		小肥力,发(CL)石				
6	特記事項							
)	付記事供							

1 事業所等の概要

	7 /10/		.,																				
事	業所	等	の名	称	渋名	\$神	泉ビ	゛ル															
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	2									
					Ŧ	1	5	0	_	0	0	4	5	区	市	町	村	名	東京者	『渋谷』	<u>X</u>		
事	業所	等の	所在	地	町夕以	名 番	F 地 下	神泉	·町9	番6号	<u>1.</u> 7												
事	業所等	等の	延床面	〕 積		7	,542	.39	m^2	事	業 所 ネ ル	「等 レギ	の :	実 <i>i</i> ・使	績	年 用:	度期	の間	1	年度分	ì		1年未満
所	有	•	形	態		自己	L所和	有		〕他	者別	桁											
報	告	1	範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の)—キ	郭(ラ	テナ	ン	F)			〕建物	物の一	部(その)他)
報	告範囲	の主	こたる月	月途		事務工場						商業複合			物	販)] 商業] その	を施設)他	(飲	(食)	
日に	本 標 おける	準 産 る 細 ク	毛 業 分 分 類 番	類异	6	9	1	1	連	鎖化					l i	直営	店			1盟店			非該当
再の	生可育	能工. 用	ネルキ 状	· 況				エネ すの設	ルギ 置	_		再生 気の	可能 受入	(工) (ネノ	レギ	一電			E書に。)利用	はる野	環境	 面值
前か		の 報 の <i>薬</i>	设 告 内 区 更	容点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 290	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	^② 563	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3	t
	総計(④=②+③)	⁽⁴⁾ 566	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⁽⁵⁾ 74.6	kg-CO ₂ /m ²

	, , , ,	可要 (1 *> 1 1	推計		//. III II	~ W	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	® =(⑥/1000)×⑦	(所数) (9)	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	87,104.3	45.00	3,919.7	0.0136	195.5
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
2005	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	752,378.0	9.76	7,343.2	0.4890	367.9
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 11,262.9		563.4
その	水道及び工業	用水道		m^3	5,698.0			0.2660	1.5
他	公共下水道			m^3	5,698.0			0.4000	2.3
	-	合 計							3.8

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

			重点交	 策		その	他対策	
		対策番号		対策名	対策番	号	対策名	
組糸	織体制の整備							
		D100	即すかせふさん	りは却さからて抽場				
I.	ネルギー等の	B102 B105		の情報を加えて把握 用量の前年度比較				
使丿	用状況の把握	D109	エイルキー使	11里の削牛及比較				
		C101	空室•不在時等					
		C106		都の推奨値へ変更				
		C109	空室•不在時等					
		C801		フロアごとの管理				
	運用対策)温度の把握・設定				
415	2 713 713 714	C804		アごとの空調の管理				
省エ								
ネ								
ルギ								
ギー		D101	ランプ等の定期	明的な清掃・交換				
対		D104	空調フィルター	-の清掃・点検				
策	設備保守対策							
		E101	高効率照明ラ	/プの採用(屋内)				
		E103	高効率照明器	具の採用(屋内)				
	設備導入対策							
			<u>'</u>		•	•		
実約	責年度の目標達成	の状況	□目標達用	成した。				
	担山左帝の小は	ショ 応 小さ	4年の日挿					
D ·	提出年度の地球 標の有無		■無	1				
	保り作無	<u>ロ</u> 作 ベンチマー		ランク	1,	CO ₂ 削減率(前4	T # U.)	0/
— 1 =								%
日悦	票値等(選択)		(延床面積当たり)	kg-C0	2	CO ₂ 排出量(総盟	重)	t
		その他		特記事項に内容を	記載			

1 事業所等の概要

_	1 /10/		,, ,																				
事	業別	デ 等	の名	称	石礼	‡井,	店舗	Ì															
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	5				_					
	VII				₹	1	7	7	_	0	0	4	1	区	市	町	村	名	東京都練馬	長区			
事	業別	等 0	所在	地	町夕以	名 番	F 地 下	石神	井町	三丁	目25	番12	2号										
事	業所等	等の	延床面	ī積			783	.03	m^2		業 所 ネ ル							の間	■ 1年度	分		1年末	卡満
所	有	Ī	形	態		自己	·所和	有] 他	者列	f有						_					
報	告	i	範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の) ─ ‡	郭(ラ	ナ	ン	、)			〕建物の-	一部	(そ	の他)	
報	告範囲	目の主	こたる月	目途		事務							É施		刎	坂)			〕商業施	没(食	欠食)	
11/4	H 70 E	, , _	212 971	7		工場	1 7					複合	产施言	没					〕その他				
に	おける	5 細 2	業分分類	号号	6	9	1	1	連	鎖化	(事業	美区 2	分		Ī	直営	店		□ 加盟/	吉		非該	ぎ当
再の	生可证	能 エ 用	ネルキ 状	デー 況				エネ fの設	ルギ :置	_			可能 受入		ネバ	ノギ	一電	Ì	□ 証書に の利用		環境	価値	
前 か		の 執 の 多	设 告 内 定 更	容点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エジ	ネルギー使用量(①=④×0.0258)	① 27	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	② 53	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3 0	t
	総計(④=②+③)	4 53	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 67.6	$kg-CO_2/m^2$

		口玉 (1・>1-11)	推計		法甲具	区 米上	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	の 使用	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	8=(6/1000)×7	9	(0)=(8)×(9)×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
This	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	110,416.0	9.76	1,077.7	0.4890	54.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					1,077.7		54.0
その	水道及び工業	用水道		m^3	153.0			0.2660	0.0
他	公共下水道	•		m^3	153.0			0.4000	0.1
		合 計							0.1

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

			、 況 重点対	策		そ	の他対策	
		対策番号	5	対策名	対策番	:号	対策名	
組糸	織体制の整備							
		B102	関連体老からの	情報を加えて把握				
	ネルギー等の	B102		量の前年度比較				
使)	用状況の把握	D100		1至小町土/文元教				
		C101	空室•不在時等	のこまめな消灯				
		C109	空室•不在時等	の空調停止				
	運 用 対 策							
省								
工								
ネル								
ギ		D104	### . I h					
l 対		D104	空調フィルター	ク育ザ· 点検 				
策	設備保守対策							
	設備導入対策							
	+	- 155						
+ 4	女生,世(/) 日程,妾员	の状況	□目標達成	なした。				
実績	責年度の目標達成							
		注 温 暖 化 太	第の目標					
5	提出年度の地球							
5	提出年度の地球		無無	ランク		CO ₂ 削減率(前年度比)	%
5 目	提出年度の地球 標 の 有 無	□ 有 ベンチマー	無無			CO ₂ 削減率(% t
5 目	提出年度の地球	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分 (延床面積当たり)	kg-C0	O_2/m^2			% t
5 目	提出年度の地球 標 の 有 無	□ 有 ベンチマー	■ 無 ク区分 (延床面積当たり)		O_2/m^2			t
5 目	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分 (延床面積当たり)	kg-C0	O_2/m^2			
5 目	提出年度の地球 標 の 有 無	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分 (延床面積当たり)	kg-C0	O_2/m^2			y t
5 目	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分 (延床面積当たり)	kg-C0	O_2/m^2			% t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分 (延床面積当たり)	kg-C0	O_2/m^2			t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分 (延床面積当たり)	kg-C0	O_2/m^2			t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分 (延床面積当たり)	kg-C0	O_2/m^2			% t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分 (延床面積当たり)	kg-C0	O_2/m^2			t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分 (延床面積当たり)	kg-C0	O_2/m^2			% t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分 (延床面積当たり)	kg-C0	O_2/m^2			t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分 (延床面積当たり)	kg-C0	O_2/m^2			% t

1	事業所等の概	¥ф
1	サポルハ サッパ	ルズ

	3 /10/																							
事	業彦	デ 等	の名	称	共同	引ビ/	ンレ																	
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	4										
	VII	tot.			Ŧ	1	0	3	_	0	0	2	1	区	市	町	村	名	東京	都中	央区			
事	業所	等の	所在	地	町夕以	名 番	· 地 下	日本	橋本	石町	3丁	目2番	:4号											
事	業所等	等の	延床面	ī 積		3	,385	.73	m^2		業 所 ネ ル							の間		1年度	を分	[] 1	年未満
所	有	Ī	形	態		自己	L所和	Í] 他	者別	桁						_						
報	告	i i	範	囲		建物	カの全	产部		〕建	物の)— [‡]	邪(ラ	ナ	ン	卜)			〕建	物の	→音	ß(そ	<u>-</u> の(也)
報	告範囲	の主	こたる月	月途		事務工場							É施記 作施記		勿	販)				業施 の他		飲飢)	
に	おける	5 細 🤈	毛業分 分類番	针号	6	9	1	1	連	鎖化	(事業	美区	分			直営				加盟	店	I	■ ラ	非該当
再の	生可育	能工 用	ネルキ 状	デー 況				エネ の設	ルギ :置	_		再生気の	可能 受入		ネノ	レギ・	一電	Ĺ		証書 の利		5環:	境価	値
前か		の 報 の 変	设 告 内 変 更	容点																				

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 116	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	225	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3 1	t
	総計(④=②+③)	^④ 226	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 66.4	$kg-CO_2/m^2$

	,	可要 (1 *> 1 1	推計		/ <u>-</u>	17 W	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
This	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	328,970.0	9.97	3,279.8	0.4890	160.9
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	131,422.0	9.28	1,219.6	0.4890	64.3
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 4,499.4		¹⁵ 225.1
その	水道及び工業	用水道		m^3	2,026.0			0.2660	0.5
他	公共下水道			m^3	2,026.0			0.4000	0.8
		合 計							1.3

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

			重点対	策		その他対策	
		対策番号		対策名	対策番号	対策名	7
		A401	テナントにエネ	ルギー使用量提供	A404	テナントへの温暖化対	策協力依頼
% □ ⊀	強 床 判 の 軟 農						
批方	織体制の整備						
	コッド かの	B101	自ら入手可能な	な情報に基づく把握			
	ネルギー等の用状況の把握						
,							
		C801	共用部照明の	フロアごとの管理	C810	便座ヒーター等温度の)季節別設定
		C803	フロア共用部の)温度の把握・設定			
		C804	共用部のフロブ	アごとの空調の管理			
	運 用 対 策						
省							
工							
ネル							
ルギ							
]		D101	ランプ等の定期	明的な清掃・交換			
対等	設備保守対策	D104	空調フィルター	の清掃・点検			
水							
		E101		ノプの採用(屋内)			
	設備導入対策	E103		具の採用(屋内)			
	ex hii 44 \ (\) \	E114	高効率パッケー	ージの採用			
*	ま年度の日煙達成	70世紀	口目無法	むた			
実約	責年度の目標達成	の状況	□目標達成	成した。			
			<u> </u>	式した。			
5	提出年度の地球	^え 温暖化丸	対策の目標	成した。			
5	提出年度の地球		黄の目標■無		CO.	削減率(前年度比)	%
5 目	提出年度の地球 標 の 有 無	注 : しまり注 : は : しまり	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク		削減率(前年度比)	% t
5 目	提出年度の地球	温暖化文□ 有ベンチマーCO₂排出量	黄の目標■無	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2	削減率(前年度比) 排出量(総量)	%
5 目	提出年度の地球 標 の 有 無	注 : しまり注 : は : しまり	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク	O_2/m^2 CO_2		% t
5 目 目	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化文□ 有ベンチマーCO₂排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		9/ t
5]]] 材	提出年度の地球 標 の 有 無	温暖化文□ 有ベンチマーCO₂排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		9 t
5 目 目	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化文□ 有ベンチマーCO₂排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		t
5 目 目	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化文□ 有ベンチマーCO₂排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		9/ t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化文□ 有ベンチマーCO₂排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		% t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化文□ 有ベンチマーCO₂排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		% t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化文□ 有ベンチマーCO₂排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化文□ 有ベンチマーCO₂排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		% t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化文□ 有ベンチマーCO₂排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		% t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化文□ 有ベンチマーCO₂排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		t.
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化文□ 有ベンチマーCO₂排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		% t
5 目 目標	提出年度の地球標の 有無票値等(選択)	温暖化文□ 有ベンチマーCO₂排出量	策の目標 ■ 無 ク区分	ランク kg-C0	O_2/m^2 CO_2		t t

1 事業所等の概要

_	7 /1	.// 1 .4	V 1194 54	` .																				
事	業	听 等	の名	称	新相	喬駅	前ビ	゚ルゼ	5号:	館														
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	6										
	VIII -				Ŧ	1	0	5		0	0	0	4	区	市	町	村	名頁	東京	都港	区			
事	業所	* 等 0	所存	E地	町夕以	名 番	地下	東京	都港	医新	「橋2-	-20-1	15											
事	業所	等の	延床	面積			394	.80	m^2		業 ア ネ ル							の 間		1年月	度分			1年未満
所	7	有	形	態		自己	1所7	有] 他	1.者所	桁有												
報		井	範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の)—キ	郭(ラ	ーナ、	ント	·)			建	物の)—‡	郛(-	その	他)
報	告範	囲の主	三たる)	用途		事務 工場						商業 複合			物則	反)				業施 の他	包設(1	飲	食)	
に	おけ	る細っ	を業り 分類者	賢号	6	9	1	1	連	鎖化	/事	業区 2	分			直営	店	I		加盟	店			非該当
再の	生可	能工 用	ネル ^は 状	ギー 況			三可能 記設備			_		再生 気の			ネル	ギー	一電	-		証書 の利	によ 用	る環	境信	面值
前 か			最告户 変 更	内 容 点																				

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 8	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 16	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3 0	t
	総計(④=②+③)	4 16	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⁽⁵⁾ 40.5	$kg-CO_2/m^2$

		H = 1 - 1 1 1 1	推計		使用量	係数	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	の 使用	単位	使用里	尔奴	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	8=(6/1000)×7	9	(0)=(8)×(9)×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
This	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
~~	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	34,734.0	9.76	339.0	0.4890	17.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽¹⁴⁾ 339.0		17.0
その	水道及び工業	用水道		m^3	0.0			0.2660	0.0
他	公共下水道			m^3	0.0			0.4000	0.0
		合 計							0.0

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

			重点対	策		その他対策	
		対策番号	3	対策名	対策番	号 対策	名
		A501	ビル所有者の対	対策や要請に協力			
組織	織体制の整備						
<u></u> рн. <i>1</i>	戦や間の電漏						
	ネルギー等の	B102	関連他者からの	情報を加えて把握			
	用状況の把握						
	運 用 対 策						
省							
エネ							
イル							
ギ		D101	ニンプがの点サ	144.冰洼县 女体			
 対		D101	フンノ等の定則	的な清掃・交換			
策	設備保守対策						
		E114	高効率パッケー	- ジの採用	1		
		L114	同効学パック	ンの採用			
	設備導入対策						
			<u> </u>				
実績	責年度の目標達成	の状況	□目標達成	えした。			
_	ᄪᇿᄹᇠᇰᄱᅺ	ᄿᄆᄧᄼᄱᆚ					
	提出年度の地球						
=	標の有無	□有	無無	, <u>}</u>		O W124 # () ()	0.
I-	m 1-1-1-1-1	ベンチマー		ランク		O ₂ 削減率(前年度比)	%
目科	票値等(選択)		(延床面積当たり)		2	O ₂ 排出量(総量)	t
		その他		特記事項に内容を	記載		
3	特記事項						

1	事業所等の概要	í
1	サポル サッパルタ	J

_	T/N/	/ 1 -4	. 1.70	<u> </u>																		
事	業所	等	の :	名 称	茅垣	昜町	大栄	ミビノ	レ													
事	業	所	番	: 号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	7								
					Ŧ	1	0	3	-	0	0	2	5	区	市町	村	名東	京都	中央区	<u> </u>		
事	業所	等 0)所	在地	町。以	名番	地下	日本	橋芽	場町	2-4-	-8										
事	業所等	等の。	延床	面積		3	,479	.56	m^2						責 年 用		の 間	■ 1年	F度分	•		l年未満
所	有	•	形	態		自己	1所7	有] 他	者所	桁					<u></u>					
報	告	1	範	囲		建物	物の含	全部		〕建	物の)—‡	部(ラ	ーナン	/ト)			建物	の一	部(-	その	他)
共口	告範囲	i on i	- t- z	(田)		事務	所					商業	(施	没(牝	勿販)			商業	施設	(飲:	食)	
羊区	口里以口	コマノヨ	1/2/2	力用述		工場	見					複合	施	没				その	他			
に	本 標 おける	5細:	分類	番号		5	1	1	連	鎖化	/事業	美区 2	分		直常	店		〕加	盟店		= -	非該当
再の	生可能	能工 用	ネル 状				三可能 記設備			_		再生 気の			ベルギ	一電			書によ 利用	(る環	境価	i値
前 か	年度らる		B 告 変																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 123	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	239	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3 5	t
	総計(④=②+③)	⁽⁴⁾ 244	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	(5) 68.6	$kg-CO_2/m^2$

	, , , ,	可要 (1 *> 1 1	推計		//. III II	- W	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	22,876.9	45.00	1,029.5	0.0136	51.3
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
This	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者の電視的ない。	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
^\	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	384,665.0	9.76	3,754.3	0.4890	188.1
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 4,783.8		⁽¹⁵⁾ 239.4
その	水道及び工業	用水道		m^3	7,522.0			0.2660	2.0
他	公共下水道	_		m^3	7,522.0			0.4000	3.0
	-	合 計							5.0

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

	地球温暖化対策			 		その他対策
		対策番号		対策名	対策番号	対策名
		A501	ビル所有者の	対策や要請に協力	A404	テナントへの温暖化対策協力依頼
/am /						
組系	織体制の整備					
		B102	関連他者からの	の情報を加えて把握		
	ネルギー等の 用状況の把握					
)	田 仏 仏 り 10 1全					
		C413	水道メータ等で	で漏水の有無の点検	C127	看板照明点灯時間の季節別管理
					C417	不使用室の空調停止
	運用対策					
/JA						
省工						
ネ						
ルギ						
+		D104	空調フィルター	-の清掃・点検		
対		D106	ボイラ等の定其	明点検の実施		
策	設備保守対策					
		E101	高効率照明ラ	ンプの採用(屋内)	E106	高効率照明ランプの採用(屋外)
		E103	高効率照明器	具の採用(屋内)	E108	高効率照明器具の採用(屋外)
	設備導入対策	E114	高効率パッケー			
	ı				1	•
宝緑	責年度の目標達成	の状況	□目標達成	成した。		
ノヘハジ			. ///			
	I	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	#第の日標	7		
5 3	提出年度の地球	温暖化丸				
5 3	提出年度の地球 標 の 有 無	口有	無無			Mal D hada
5 音	標の有無	□ 有 べンチマー	■ 無 ク区分	ランク	-	
5 音		□ 有 べンチマー	無無		-	
5 音	標の有無	□ 有 べンチマー	■ 無 ク区分		O_2/m^2 CO_2	
5 音	標の有無	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	O_2/m^2 CO_2	
5 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	標の有無	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	O_2/m^2 CO_2	
5 · 5 目 目標	標 の 有 無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	O_2/m^2 CO_2	
5 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	標 の 有 無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	O_2/m^2 CO_2	
5 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	標 の 有 無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	O_2/m^2 CO_2	
5 · · 目 目標	標 の 有 無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	O_2/m^2 CO_2	
5 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	標 の 有 無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	O_2/m^2 CO_2	
5 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	標 の 有 無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	O_2/m^2 CO_2	
5 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	標 の 有 無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	O_2/m^2 CO_2	
5 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	標 の 有 無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	O_2/m^2 CO_2	
5 · · 目 目標	標 の 有 無票値等(選択)	□ 有 ベンチマー CO ₂ 排出量	■ 無 ク区分	kg-C0	O_2/m^2 CO_2	

1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	銀座	医三	田ビ	゛ル															
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	8									
	\!!¢ =-<				Ŧ	1	0	4	_	0	0	6	1	区	市	町	村	名	東京都中央	区			
事	業所	等 0) 所 在	地	町夕以	名 番	F 地 下	銀座	£1-16	6-5													
事	業所等	等の)	延床面	ī 積		1	,075	.41	m^2	事	業 求 ル	r 等 レギ	の -	実 絹 使	績 [丿	年 !	度期	の間	■ 1年度	分		1年	未満
所	有		形	態		自己	2所7	有] 他	者別	侑											
報	告		範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の)—‡	郭(ラ	ナ	ン	、)] 建物の-	一部	(そ	の他))
共口	告範囲	I D -	ーたフロ	口公		事務	所					商業	纟施調	没(4	物	灰)			〕商業施調	没(食	欠食)	
羊区	古軋世	リクノユ	こにつ月	力述		工場	<u>크</u>					複合	施	没					こその他				
に	本 標 おける	5 細 2	分類番	号	6	9	1	1		鎖化	(事業	美区 (分		Ĺ	直営	店		□ 加盟區	芋		非調	亥当
再の	生可能	ドエ 用	ネルキ 状	· 况				エネ すの設	ルギ :置	_		再生 気の			ネバ	/ギ'	一電	,	□ 証書に の利用		環境	価値	
前 か	年度らる	の 執 り <i>ਭ</i>		容点																			

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 24	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 47	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③ 0	t
	総計(④=②+③)	⁴ 47	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	(5) 43.7	$kg-CO_2/m^2$

	, , , ,	田玉 (1・>1-11)	推計			开业 .	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦	9	(c) (0)=(8)×(9)×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
Thi:	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者の素質的ない。	昼間(8時~22時)		kWh	74,176.0	9.97	739.5	0.4890	36.3
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	22,537.0	9.28	209.1	0.4890	11.0
~~	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					948.7		⁽¹⁵⁾ 47.3
その	水道及び工業	用水道		m^3	412.0			0.2660	0.1
他	公共下水道			m^3	412.0			0.4000	0.2
	_	合 計		·					0.3

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

対策番号 対策名 対策番号 対策名	
組織 体制 の整備 エネルギー等の 使用 状況 の把握 C801 共用部照明のフロアごとの管理 運用 対策 ができる D104 空調フィルターの清掃・点検 設備 保守 対策 設備 保守 対策	対策の方針等の設定
エネルギー等の 使用状況の把握 C801 共用部照明のフロアごとの管理 (Table 1)	
エネルギー等の 使用状況の把握 C801 共用部照明のフロアごとの管理 (Tan を	
エネルギー等の 使用状況の把握 (C801 共用部照明のフロアごとの管理 (TRANSPORT OF THE OF TH	
エネルギー等の 使用状況の把握 (C801 共用部照明のフロアごとの管理 (TRANSPORT OF TRANSPORT OF T	
使用状況の把握	
(
運 用 対 策	
省 エネルギー カ	
省 エネルギー 対策 D104 空調フィルターの清掃・点検	
省 エネルギー 対策 D104 空調フィルターの清掃・点検	
省エネルギー 対策 D104 空調フィルターの清掃・点検	
エネルギー 対策 設備保守対策 設備導入対策	
ネルギー 対策 設備保守対策 設備導入対策	
ルギー D104 空調フィルターの清掃・点検 設備保守対策 設備導入対策	
ずし対策 D104 空調フィルターの清掃・点検 設備保守対策 設備導入対策	
対 設備保守対策 設備導入対策	
設備導入対策	
実績年度の目標達成の状況 □ 目標達成した。	
5 提出年度の地球温暖化対策の目標	
目標の有無□有■無無	
ベンチマーク区分 ランク CO ₂ 削減率(前年度比)	
目標値等(選択) CO ₂ 排出量(延床面積当たり) kg-CO ₂ /m ² CO ₂ 排出量(総量)	t
その他特記事項に内容を記載	

1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	クレ	·— <i>)</i>]	レ麴	町														
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	1	9				_				
					Ŧ	1	0	2		0	0	8	3	区	市	町	村	名	東京都千代田	区		
事	業所	等の	所 在	地	町以	名番	地 下	麹町	1-6-	-3												
事	業所等	等の)	延床面	ī積			825	.28	m^2		業 ア ネ ル							の間	■ 1年度分	[□ 1年	未満
所	有		形	態		自己	引所不	Í		〕他	1者別	析有						_				
報	告		範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の)— ^E	郭(ラ	テナ	ン	-)			■ 建物の一部	部(そ	その他))
報	告範囲	の主	こたる月	建		事務工場						商業複合	É施記 予施記		物具	販)			□ 商業施設 (□ その他	飲飢)	
に	おける	· 細 :	毛業分 分類番	号	6	9	1	1		鎖化	(事業				Ī	直営	店		□ 加盟店	l	■非	該当
再の	生可能 利	_{とエ} 用	ネルキ 状	· 況				エネ の設	ルギ :置			再生気の			ネバ	レギ	一貫		□ 証書によ の利用	る環	境価値	
前 か		の 朝 り <i>ਭ</i>	设 告 内 定 更	容点																		

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 7	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 14	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③ 0	t
	総計(④=②+③)	⁽⁴⁾	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤ 16.9	$kg-CO_2/m^2$

	燃料等の	·血 重导*>/10	推計の	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	二酸化 排出 係数	炭素排出量 排出量 ^{※1}
			使用		6	7	®=(⑥/1000)×⑦		(t) =8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
This	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	29,664.0	9.76	289.5	0.4890	14.5
規則	第5条の17第3項	頁の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 289.5		14.5
その	水道及び工業	用水道		m^3	0.0			0.2660	0.0
他	公共下水道			m^3	0.0			0.4000	0.0
		合 計							0.0

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

	地球温暖化対策		重点対	策		その他対策	
		対策番号		対策名	対策番号	対策	名
					A201	地球温暖化対策の	方針等の設定
公日 公	織体制の整備						
P.H. 7	は 平 市 り 登 浦						
	ウィギ かの	B101	自ら入手可能な	な情報に基づく把握			
	ネルギー等の 用状況の把握						
, ,	72 72						
		C801	共用部照明の	フロアごとの管理			
	運用対策						
省							
工							
ネル							
ギ				-77.5.5.7.			
1+1- 		D101	ランプ等の定期	明的な清掃・交換			
対策	設備保守対策						
//							
	設備導入対策						
実統	責年度の目標達成	の状況	□目標達成	成した。			
	. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,						
5	提出年度の地球		策の目標	_			
	標の有無	□有	無無				
		ベンチマー	ク区分	ランク	CO	2削減率(前年度比)	9,
⊟ ±ī	票値等(選択)	CO ₂ 排出量	(延床面積当たり)	kg-C0	O_2/m^2 CO	2排出量(総量)	t
II 15		その他		特記事項に内容を			
II 15							
II 17							
	特記事項						
	特記事項						
	特記事項						
	特記事項						
	特記事項						
	特記事項						
	特記事項						
	特記事項						
	特記事項						
	特記事項						
	特記事項						

1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	りそ	な翁	f橋I	ゴル														
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	2	0				_				
	NIV	<i>b</i> - <i>b</i> -	<i></i> -	t of.	Ŧ	1	0	5	_	0	0	0	4	区	市	町	村	名	東京都港区			
争	業所	等 0) 所 仕	地	町彡以	名 番	地下	新橋	ŝ1-16	6-4												
事	業所等	争の)	延床面	ī積		3	,981	.30	m^2	事	業 求 ル	r 等 レギ	の :	実 ¾ · 使	績 :	年 刊 :	度期	の間	■ 1年度分	ने न		1年未満
所	有		形	態		自己	引所不	Í		〕他	者別	悀										
報	告		範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の)—‡	郛(ラ	テナ	ン	\)			■建物の一	-部	(その)他)
報	告範囲	の主	たる日	計余		事務	所					商業	(施	没(4	物	坂)			〕商業施設) (创	饮食)	
					Ш	工場	<u>=</u> 7					複合	施	没					〕その他			
に	本 標 おける	細	分類番	号	6	9	1	1			(事業	美区2	分		Ī	直営	店		□ 加盟店	i		非該当
再の	生可能	とエ 用	ネルキ 状	ェー 沢				エネ の設	ルギ :置			再生 気の			ネバ	レギ	一電	i.	□ 証書に の利用	よる	環境	価値
前 か	年度らる			容点																		

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 187	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	② 361	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に 伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	3 2	t
	総計(④=②+③)	^④ 363	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 90.6	$kg-CO_2/m^2$

3 二酸化炭素排出量等の内訳

		<u> </u>	推計		//. H. F.	, - Ve	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	0	単位	使用量	係数	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			使用		6	7	® =(⑥/1000)×⑦	(所数) (9)	(t) (0=8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	5,461.6	45.00	245.8	0.0136	12.3
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
753	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者	昼間(8時~22時)		kWh	569,532.0	9.97	5,678.2	0.4890	278.5
電気	の電線路を介して 供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	144,070.0	9.28	1,337.0	0.4890	70.5
	その他の買電(昼夜	間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
規則	第5条の17第3項	更の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽⁴⁾ 7,261.0		361.2
その	水道及び工業	用水道		m^3	3,826.0			0.2660	1.0
他	公共下水道			m^3	3,826.0			0.4000	1.5
	_	合 計	·	·					2.5

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ①=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

対策名 対策名 対策名 対策名 対策名 対策名 対策名
 C801 共用部照明のフロアごとの管理 D101 ランプ等の定期的な清掃・交換 の状況 □ 目標達成した。
 C801 共用部照明のフロアごとの管理 D101 ランプ等の定期的な清掃・交換 の状況 □ 目標達成した。
 C801 共用部照明のフロアごとの管理 D101 ランプ等の定期的な清掃・交換 の状況 □ 目標達成した。
 C801 共用部照明のフロアごとの管理 D101 ランプ等の定期的な清掃・交換 の状況 □ 目標達成した。
D101 ランプ等の定期的な清掃·交換 の状況 □ 目標達成した。
D101 ランプ等の定期的な清掃·交換 の状況 □ 目標達成した。
D101 ランプ等の定期的な清掃·交換 の状況 □ 目標達成した。
の状況 □ 目標達成した。
の状況 □ 目標達成した。
の状況 □ 目標達成した。
の状況 □ 目標達成した。
の状況 □ 目標達成した。
の状況 □ 目標達成した。
の状況 □ 目標達成した。
の状況 □ 目標達成した。
A MAZIMOTES
A MAZIMETES
A MAZIMOTES
A MAZIMOTES
A MAZIMETES
A MAZIMOTES
A MAZIMOTES
担照化対策の日標
温暖化対策の目標
□ 有 ■ 無
ベンチマーク区分 ランク CO ₂ 削減率(前年度比) %
CO2排出量(延床面積当たり) kg-CO2/m² CO2排出量(総量) ttal 東西2 に対象を記載
その他特記事項に内容を記載
その他特記事項に内容を記載

1 事業所等の概要

事	業所	等	の名	称	成均	曽大	栄ビ	`)レ(′	仮設	店舎	甫)								
事	業	所	番	号	А	0	7	5	3	_	0	0	2	1					
	_				₹	1	7	5	_	0	0	9	4	区	市	町	村	' 名	東京都板橋区
事	業所	等の	所 在	地	町彡以	名番	*地下	成増	二丁	目2	1番6	号							-
事	業所等	等の)	延床面	ī積			390	.15	m^2		業 所 ネ ル						度期	。 間	
所	有		形	態		自己	引所不	Í		〕他	者別	桁							
報	告		範	囲		建物	カの全	全部		〕建	物の)—₽	邪(ラ	ナ	ン	(~)		[□ 建物の一部(その他)
報	告範囲	の主	こたる月	月途		事務						商業			物	坂)]	□ 商業施設(飲食)
_	L. Land	N# -	۱۱ مالد ۱	V/	Ш	工場	ने	1			Ш	複合	他	泛				L] その他
に	本 標 おける	細	分類番	号号	6	9	1	1	連	鎖化	(事美	美区 2	分		Ī	直営	店	î	□ 加盟店 ■ 非該当
再の	生可能 利	_{告エ} 用	ネルキ 状	デー 況				エネ の設	ルギ :置	_		再生 気の			ネノ	レギ	<u>—</u> †	電	□ 証書による環境価値 の利用
前 か	年度らる	の 朝 り <i>変</i>		容点	建物	新築	工事	に伴	う仮	設店舗	浦設協	置(20)21.1	11~	-)				

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2021年度の状況)

原油換算エス	ネルギー使用量(①=@×0.0258)	① 6	kl
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	2 13	t
	水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	3 0	t
	総計(④=②+③)	4	t
	燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	^⑤ 33.3	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

		<u> </u>	推計		使用量	係数	熱量		炭素排出量
	燃料等の	種別	の 使用	単位	灰川里	小小女	(GJ)	排出 係数	排出量 ^{※1} (t)
			灰川		6	7	8=(6/1000)×7	9	10=8×9×44/12
444.	都市ガス			Nm^3	0.0	45.00	0.0	0.0136	0.0
燃料	その他(LPG)			kg	0.0	50.80	0.0	0.0161	0.0
及	その他(灯油)			L	0.0	36.70	0.0	0.0185	0.0
び熱	その他()				0.0				
This	その他()				0.0				
_	一般送配電事業者 の電線路を介して	昼間(8時~22時)		kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
電気	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)		kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
^\	その他の買電(昼夜	- 間不明の場合を含む。)		kWh	27,294.0	9.76	266.4	0.4890	13.3
規則]第5条の17第3項	(の場合のみなし	直※2	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
		合 計					⁽¹⁾ 266.4		13.3
その	水道及び工業	用水道		m^3	87.0			0.2660	0.0
他	公共下水道			m^3	50.0			0.4000	0.0
	_	合 計							0.0

- ※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、 ⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
- ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

組 織		i	重点対	策		その他対策	
組織		対策番号		対策名	対策番号	対策名	7
組織					A404	テナントへの温暖化対	策協力依頼
出 和	は出め軟件						
	は体制の整備						
	- 2	B102	関連他者からの	の情報を加えて把握			
	ルギー等の 状況の把握						
文 川	1 4人 701 07 16 1座						
		C801	共用部照明の	フロアごとの管理	C129	季節に応じた温度設定	定の見直し
ĭ	軍 用 対 策						
/J:							
省エ							
ネ							
ル							
ギー		D104	空調フィルター	- の清掃・点検	D108	その他設備の定期的	な保守・点検
対							
策同	設備保守対策						
F		E103	高効率照明器	具の採用(屋内)	E104	照明点灯範囲の細分	化
		E114	高効率パッケー		E108	高効率照明器具の採	
Ē	設備導入対策				E130	全熱交換器の導入	
					E133	節水器具の採用	
実績4	年度の目標達成	の状況	□目標達成	成した。			
	是出年度の地球			1			
目 t	標の有無		無無				
		ベンチマー	ク区分	ランク	р CO	2削減率(前年度比)	%
目標	値等(選択)	CO ₂ 排出量	(延床面積当たり)	kg-C	CO_2/m^2 CO	2排出量(総量)	t
		その他		特記事項に内容を	を記載		